

2014年 呼吸管理コース（院内教育用）

タイトル	内容、研修目的	担当	司会 アシスタント	開催日
①呼吸循環のフィジカルアセスメント 「手技を極めて患者のサインをキャッチしよう」	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸の視診、聴診、触診 ・循環評価（視診・聴診） ・実技中心で実施する 目的：正しい手技を取得することで呼吸状態の評価ができる 状態評価を看護に役立てることができる	筒井	司会：山田 アシ：汐崎	5/7
②人工呼吸器に強くなる！困ったときのアラーム対応 「呼吸器のイロハとアラーム対応について理解しよう！」	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器モード(ACV・SIMV・PS・CPAP) ・各種アラームの対応策 ・初期設定とアラーム設定 ・人工鼻・蛇管・コンセント・清掃について 目的：呼吸器の「仕事」と「管理方法」を理解し安全に使用することができる	岩倉	司会：筒井 アシ：山川	6/3
③実践！ポジショニングと酸素療法 「正しい方法と意味を理解して看護に役立てよう！」	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器の解剖生理、肺区域 ・呼吸に関する筋力の評価 ・咳嗽とは、有効な咳嗽の方法 ・ポジショニング意義と方法を実技で学ぶ ・酸素療法の方法と意味が理解できる 目的：術後や高齢者の無気肺、肺炎予防のため実技を習得し実践することができる	西畑 宇恵	司会：田中 アシ：岩倉	9/5
④これってどういう意味？血液ガスデータの解釈 「ガスデータの見方を学び実践に役立てよう！」	<ul style="list-style-type: none"> ・血液ガスデータの値について ・評価のために行うSTEP ・事例で考えるデータ解釈 目的：血液ガスデータから酸素化、換気の評価ができる	玉置	司会：一色 アシ：田中	10/1
⑤解決！NPPV（BIPAP）の仕組みとマスクトラブル予防 「BIPAPの仕組みが分かると安全に看護できる マスクトラブル時の対応が分かる！」	<ul style="list-style-type: none"> ・NPPVの意味と適応患者について ・NPPVの仕事、管理方法（清掃、観察点など） ・マスクトラブルを起さないようにするためには 目的：NPPVの「仕事」を理解し安全に管理できる マスクトラブルが予防できる	岩倉 山川	司会：松本 アシ：榎本	12/10
⑥最新！挿管チューブの管理と口腔ケア 「挿管チューブの管理がラクラクできる！新しい固定方法と口腔ケアについて学ぼう！」	<ul style="list-style-type: none"> ・挿管チューブの固定方法：バイドブロックの種類、経鼻挿管、気管切開、使用物品 ・最新の挿管チューブ固定器具 ・挿管されている患者の口腔ケア方法 目的：挿管チューブの固定方法手技と口腔ケアの方法について院内で手技を統一できる 看護師がケアを安全に実施できる	田中	司会：西畑 アシ：柏木	1/7